



平成 28 年 11 月 9 日

各 位

日本マクドナルドホールディングス株式会社
代表取締役社長 サラ L. カサノバ
(コード番号：2702 JASDAQ)
問合せ先 I R 統括責任者 中澤 啓二
TEL 03-6911-6000

平成 28 年 12 月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、直近の業績動向等を踏まえ、平成 28 年 11 月 9 日開催の取締役会において、以下のとおり、平成 28 年 12 月期（平成 28 年 1 月 1 日～平成 28 年 12 月 31 日）の業績予想を修正することといたしましたので、お知らせいたします。

1. 当期連結業績予想数値の修正（平成 28 年 1 月 1 日～平成 28 年 12 月 31 日）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株 当 たり 連結当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 220,000	百万円 3,300	百万円 2,200	百万円 1,000	円 銭 7 52
今回修正予想 (B)	225,000	5,000	4,600	3,800	28 58
増 減 額 (B-A)	5,000	1,700	2,400	2,800	-
増 減 率 (%)	2.3	51.5	109.1	280.0	-
(参考) 前期連結実績 (平成 27 年 12 月期)	189,473	-23,440	-25,898	-34,951	-262 88

2. 修正の理由

当社は、昨年 4 月に策定したビジネスリカバリープラン（①よりお客様にフォーカスしたアクション ②店舗投資の加速 ③地域に特化したビジネスモデル ④コストと資源効率の改善）の実行により、業績の回復と中長期的な成長を目指しております。

第 3 四半期累計期間におきましては、マクドナルドならではの魅力的な商品の開発、新バリューセットやおてごろマックの提供や、バリューランチの導入、お客様にもご参加いただける楽しいプロモーションの企画、人材への投資によるおもてなしサービスの向上、積極的な店舗改装など、お客様を第一に考えて様々な活動を継続的に実施し、これら施策の相乗効果により、売上高は堅調に増加してきており、営業利益は 3,805 百万円、経常利益は 3,445 百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は 3,209 百万円となりました。

これらの状況及び足元の好調な業績の推移に鑑み、平成 28 年 12 月期通期（連結）の業績予想の上方修正を実施いたします。

(注) 上記の予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後の様々な要因により上記の予想数値と異なる可能性があります。

以上